

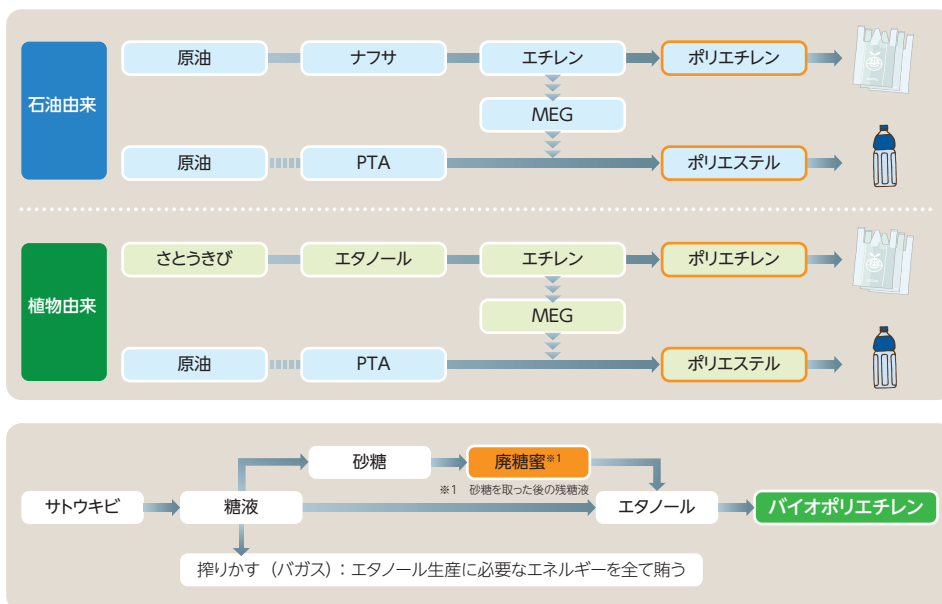
バイオマスプラスチック（バイオポリエチレン）製容器の活用

ユニーでは2012年よりサトウキビの廃材を利用したバイオマスプラスチック（バイオポリエチレン）を使っています。従来の石油由来のポリエチレンと同じ性質を有しますが、石油由来のものとの大きな違いは、植物は光合成により大気中からCO₂を吸収して成長し、また繰り返し栽培できることから、サスティナブル（持続可能な）原料だということです。

食料との競合

「サトウキビから生産されるプラスチックは、食料との競合はないのでしょうか？」よく聞かれる質問です。このバイオマスプラスチックは砂糖を取った後の残糖液（廃糖蜜）から製造され、砂糖の生産には影響ありません。

石油由来／植物由来のポリエチレン・ポリエステルのできるまで



レジ袋にバイオマスプラスチックを使用

2012年6月から、ユニーのレジ袋無料配布中止している店舗で販売する有料レジ袋を、バイオポリエチレン25%含有製品に代えました。サトウキビの廃材から作られたバイオポリエチレンは、石油由来100%のレジ袋に比べ、サトウキビの生産～ポリエチレン原料製造工程～レジ袋製造～輸送～焼却処分までのCO₂を17%削減します。ユニーとしてはCO₂を年間262,231kg削減します。（試算：補助工業）



製品の容器にバイオマスポリエチレンを採用

サスティナブル^{※1}とカーボンニュートラル^{※2}を目的としてStyle oneの衣料用洗剤・柔軟剤の一部商品の資材に植物由来のPETとPE^{※3}を使用しました。これらの原料はサトウキビの廃液を主とし、植物由来の原料（バイオマス）を使用することで枯渇が懸念される石油の使用量を抑制するとともに、生産段階における光合成によって廃棄時に発生するCO₂を相殺します。ボトル容器では重量の約30%、詰替容器では重量の約35%～40%にPET・PEを使用しています。

該当商品には、一般社団法人日本有機資源協会（JORA）とeco:lon第三者審査委員会より認定されたことを証明するそれぞれ「バイオマーク」と「eco:lonマーク」を表示しています。

※1 サスティナブル：地球環境を保全しつつ持続可能なことを指す
 ※2 カーボンニュートラル：排出されるCO₂と植林などで吸収されるCO₂が同じ量である状態
 ※3 PET：ポリエチレンテレフタレート PE：ポリエチレン



住開本部
商品開発部バイヤー
千葉哲志



家電リサイクル

家電リサイクル回収実績

家電リサイクル法に定められた冷蔵庫・洗濯機・エアコン・テレビの4品をお客様の家庭から回収しています。ただし、家電製品取扱い店舗が年々縮小しているため、回収量は減少しています。

